

3月全校朝会より

3月6日（月）に、今年度最後の全校朝会を行いました。



平荘っ子のみなさん、今日（3月6日）は、今年度最後の朝会です。このメンバーで朝会をするのは今日で最後です。

先程、地域の方（代表）をお招きして、一年間お世話になったお礼の会をしました。地域には学校を応援してくださっている方がたくさんいらっしゃいます。みなさんを温かく見守ってくださっています。感謝の気持ちを持ちながら生活したいですね。



2月27日（月）に、学校関係者が集まって話し合いを行いました。（学校運営協議会）その中で、次のような話が出ました。


- ・平荘っ子は、あいさつがよくできていて、気持ちが良いです。地域とのつながりを感じます。あいさつを通して、子どもたちが地域をつないでくれています。
- ・1月28日に、4年生がもち米販売をしましたが、販売の説明から購入のお礼まで、丁寧に言葉をかけてくれました。驚いたし、うれしかったです。
- ・下校時にも、声をかけると気持ちよくあいさつを返してくれます。大変気持ちが良いです。
- ・平荘っ子は、よくあいさつができています。家の中にいても、登下校中の子どもたちのあいさつの声が聞こえてきます。
- ・「命の一本桜プロジェクト」やサンテレビの報道などを通して、子どもたちが頑張っていることを、いろいろな人たちからほめてもらうことで、一層自信をもって取り組んでいます。

3月の生活目標は、『お世話になった人たちに感謝の気持ちを伝えよう』です。どのように、感謝の気持ちを相手に伝えられることができるでしょうか。（『行為の意味』を参照）心や思いは見えないけれど、心づかいや思いやりは行為として見えます。自分の思いが『見える化』できるよう、子どもたちにはぜひ実践してほしいと思います。

生活目標

三月

お世話になった人たちに
 感謝の気持ちを伝えよう



「行為の意味」

宮澤 章二

あなたの（こころ）はどんな形ですか
 とひとに聞かれても答えようがない
 自分にも他人にも（こころ）は見えない
 けれど、ほんとうに見えないのであろうか
 確かに（こころ）はだれにも見えない
 けれど（こころづかい）は見えるのだ
 それは、人に対する積極的な行為だから
 同じように胸の中の（思い）は見えない
 けれど（思いやり）はだれにも見える
 それも人に対する積極的な行為なのだから
 あたたかい心が あたたかい行為になり
 やさしい思いが やさしい行為になるとき
 （心）も（思い）も 初めて美しく生きる
 それは、人が人として生きることだ

※宮澤 章二「行為の意味」参照

卒業式の練習が始まりました

3月7日（火）から、卒業式の練習が始まりました。最初は、6年生と5年生に分かれて、それぞれ練習をしました。練習初日の様子です。

6年生のみなさん、「卒業証書授与式」とは、どのような式なのでしょう。（どんな意味があるのでしょうか。）

- ・儀式的行事
- ・一生に一度の小学校の卒業式
- ・小学校生活最後の行事

「卒業証書授与式」では、どんなことをするのでしょうか。

- ・卒業証書授与
- ・式辞・祝辞
- ・呼びかけ

卒業証書授与式は、6年生にとって『大きな節目』であり、『小学校生活最後の最高学年の姿』です。今まで育ててくださった方々への感謝の気持ちを込めて、新たな決意を伝える大切な式です。6年生が主役です。自分たちの卒業証書授与式が心に残るものになるよう、精一杯頑張してほしいと思います。

「卒業証書」について考えてみましょう。「本校の課程を卒業したことを証する」とはどういうことでしょうか。

6年間の各教科の学び、知・徳・体の成長



卒業式に臨む具体的な心構えについて



みなさんの今の座り方は、何点でしょう。（自己採点）

基本の動き 座り方のポイント

- 1) 足の位置 **立つ時動かさない**
- 2) 手の置き方
- 3) 目線 **演台の校章**

卒業式の練習初日は、基本的な動きについて、一つ一つ具体的に確認をしていきました。



先程の話の聞き方です。客観的に見てみるとどうでしょうか。